

# ESMFSService

本サービスはファイルシステム(論理ドライブ)の構成、空き容量監視を行います。  
 本サービスに関するアラートが発生した際には、ファイルシステムの空き容量等を確認してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID		
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレ ス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	異常	ファイルシステムの空き容量が“異常”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム : %1 (Index %2) 空き容量/全容量 : %3 / %4 MB しきい値(異常) : %5 MB		ファイルシステムの空き容量が“異常”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム : %1 (Index %2) 空き容量/全容量 : %3 / %4 MB しきい値(異常) : %5 MB	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	赤	File System	○	×	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
1001	警告	ファイルシステムの空き容量が“警告”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム : %1 (Index %2) 空き容量/全容量 : %3 / %4 MB しきい値(警告) : %5 MB		ファイルシステムの空き容量が“警告”レベルのしきい値よりも少なくなりました。 ファイルシステム : %1 (Index %2) 空き容量/全容量 : %3 / %4 MB しきい値(警告) : %5 MB	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	黄	File System	○	×	不要なファイルなどを削除するか、別のファイルシステムにファイルを移動するなどの手段により、空き容量を確保してください。ファイルシステムの空き容量監視のしきい値が適切でない場合は、しきい値をご利用のシステムに最適な値に変更してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
1002	正常	ファイルシステムの空き容量が“正常”レベルに戻りました。 ファイルシステム : %1 (Index %2) 空き容量/全容量 : %3 / %4 MB		ファイルシステムの空き容量が“正常”レベルに戻りました。 ファイルシステム : %1 (Index %2) 空き容量/全容量 : %3 / %4 MB	-	緑	File System	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
8201	異常	ESMFSServiceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)		ESMFSServiceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-		
8202	正常	ESMFSServiceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 詳細コード : (%1, %2, %3)		ESMFSServiceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 詳細コード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-		
8203	警告	ESMFSServiceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)		ESMFSServiceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-		

# ESMAMIService

本サービスはAMIアレイコントローラおよびその配下のデバイスの構成、状態監視を行います。  
 本サービスに関するアラートが発生した際には、AMIアレイ関連の確認をお願い致します。  
 [注意] 本サービスはサービス名と表示名が異なります。サービス名「ESMAMIService」表示名「ESM△AMI△Service」(△は半角の空白1文字)

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID		
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレ ス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	正常	論理デバイス[%1]がOptimalになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス): %2-%3		論理デバイス[%1]がOptimalになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス): %2-%3	-	緑	AMI Logical Device	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	2
1001	警告	論理デバイス[%1]がDegradedになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス): %2-%3		論理デバイス[%1]がDegradedになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス): %2-%3	論理デバイスがDegradedになりました。状態がFailedのハードディスクを交換して、Rebuildを行ってください。スタンバイディスクを設定している場合は、自動的にRebuildが行われます。	黄	AMI Logical Device	○	○	論理デバイスがDegradedになりました。状態がFailedのハードディスクを交換して、Rebuildを行ってください。スタンバイディスクを設定している場合は、自動的にRebuildが行われます。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	3
1002	異常	論理デバイス[%1]がOfflineになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス): %2-%3		論理デバイス[%1]がOfflineになりました。 アドレス(コントローラ-論理デバイス): %2-%3	論理デバイスがOfflineになりました。論理デバイスの復旧は不可能ですので、状態がFailedのハードディスクを交換して論理デバイスの再構築を行ってください。	赤	AMI Logical Device	○	○	論理デバイスがOfflineになりました。論理デバイスの復旧は不可能ですので、状態がFailedのハードディスクを交換して論理デバイスの再構築を行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	4
1003	正常	論理デバイス[%1]がConsistency Check中です。 アドレス(コントローラ-論理デバイス): %2-%3		論理デバイス[%1]がConsistency Check中です。 アドレス(コントローラ-論理デバイス): %2-%3	-	緑	AMI Physical Device	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	2
1004	正常	物理デバイス[%1]がOnlineになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID): %2-%3-%4 物理デバイス: %5 %6 %7		物理デバイス[%1]がOnlineになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID): %2-%3-%4 物理デバイス: %5 %6 %7	-	緑	AMI Physical Device	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	2
1005	異常	物理デバイス[%1]がFailedになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID): %2-%3-%4 物理デバイス: %5 %6 %7		物理デバイス[%1]がFailedになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID): %2-%3-%4 物理デバイス: %5 %6 %7	物理デバイスがFailedになりました。デバイスを交換してRebuildを行ってください。	赤	AMI Physical Device	○	○	物理デバイスがFailedになりました。デバイスを交換してRebuildを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	4
1006	正常	物理デバイス[%1]がRebuild中です。 アドレス(コントローラ-Bus-ID): %2-%3-%4 物理デバイス: %5 %6 %7		物理デバイス[%1]がRebuild中です。 アドレス(コントローラ-Bus-ID): %2-%3-%4 物理デバイス: %5 %6 %7	-	緑	AMI Physical Device	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	2
1007	正常	物理デバイスがHot Spareになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID): %2-%3-%4 物理デバイス: %5 %6 %7		物理デバイスがHot Spareになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID): %2-%3-%4 物理デバイス: %5 %6 %7	-	緑	AMI Physical Device	○	×	-	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	2
1009	警告	アレイコントローラ[%1]のバッテリーで充電異常を検出しました。 コントローラ: %1		アレイコントローラ[%1]のバッテリーで充電異常を検出しました。 コントローラ: %1	アレイコントローラのバッテリーで充電異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	黄	AMI Controller	○	○	アレイコントローラのバッテリーで充電異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	3
1010	異常	アレイコントローラ[%1]のバッテリーで異常を検出しました。 コントローラ: %1		アレイコントローラ[%1]のバッテリーで異常を検出しました。 コントローラ: %1	アレイコントローラのバッテリーで異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	赤	AMI Controller	○	○	アレイコントローラのバッテリーで異常を検出しました。バッテリーの接続を確認してください。接続に問題がなければ、バッテリーを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	4
1011	警告	物理デバイス[%1]がS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID): %2-%3-%4 物理デバイス: %5 %6 %7		物理デバイス[%1]がS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーになりました。 アドレス(コントローラ-Bus-ID): %2-%3-%4 物理デバイス: %5 %6 %7	物理デバイスがS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーと認識されました。予防保守の観点からこのデバイスの継続使用は危険ですので装置を交換してください。装置の交換後、マネージャ、もしくはエージェントのコントロールパネルで装置交換リセットを行ってください。	黄	AMI Physical Device	○	○	物理デバイスがS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーと認識されました。予防保守の観点からこのデバイスの継続使用は危険ですので装置を交換してください。装置の交換後、マネージャ、もしくはエージェントのコントロールパネルで装置交換リセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.8.3	3

9401	異常	ESM AMI Serviceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。エラーコード:(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9402	異常	ESM AMI Serviceを停止します。Power Console Plusのアレイ情報を取得できません。Power Console PlusのSNMP Agentが正しくインストールされていない可能性があります。	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9403	異常	ESM AMI Serviceを停止します。ESM AMI ServiceがサポートしていないバージョンのPower Console Plusがインストールされています。正しいバージョンのPower Console Plusを再インストールしてください。	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9404	警告	物理デバイスのリセットに失敗しました。ESM AMI Serviceを再起動して、再度リセットしてください。再度リセットした後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。エラーコード:(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9405	警告	ESM AMI Serviceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。エラーコード:(%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

# ESMStorageService

本サービスはストレージ系デバイスの構成、状態の監視を行います。

本サービスに関するアラートが発生した際には、ストレージ系デバイスの確認をお願い致します。

[注意] 本サービスはサービス名と表示名が異なります。サービス名「ESMStorageService」表示名「ESM△Storage△Service」(△は半角の空白1文字)

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID		
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	警告	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしたことを検出しました。 %1 %2 %3 : %4 (しきい値 %5)		ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしたことを検出しました。 %1 %2 %3 : %4 (しきい値 %5)	ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	黄	Storage HD Unit	○	○	ハードディスクのエラー発生回数がしきい値をオーバーしました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1 8.3	3
1001	警告	ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクでS.M.A.R.T.エラーを検出しました。 %1 %2		ハードディスク予防保守機能の診断により、ハードディスクでS.M.A.R.T.エラーを検出しました。 %1 %2	ハードディスクのS.M.A.R.T.機能を使用した自己診断でエラーを検出しました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	黄	Storage HD Unit	○	○	ハードディスクのS.M.A.R.T.機能を使用した自己診断でエラーを検出しました。予防保守の観点から、このハードディスクの継続使用は危険ですので、保守員にご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換後、必ずリセットを行ってください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1 8.3	3
9201	異常	ESM Storage Serviceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)		ESM Storage Serviceが停止しました。一時的なシステム負荷などにより監視に失敗した可能性があるためサービスを再起動してください。再起動後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-		
9202	警告	ESM Storage Serviceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)		ESM Storage Serviceで一時的に監視に失敗しましたが監視を継続します。同じイベントが頻繁に登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-		
9204	警告	ハードディスクのリセットに失敗しました。ESM Storage Serviceを再起動して、再度リセットしてください。再度リセットした後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)		ハードディスクのリセットに失敗しました。ESM Storage Serviceを再起動して、再度リセットしてください。再度リセットした後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-		
9205	警告	ハードディスク予防保守設定の読み込みに失敗しました。ハードディスクの予防保守を行いません。		ハードディスク予防保守設定の読み込みに失敗しました。ハードディスクの予防保守を行いません。	-	-	-	-	-	-		
9206	警告	ESM Storage Serviceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)		ESM Storage Serviceの設定に失敗しました。サービスを再起動して、再度設定してください。再設定後も同じイベントが登録される場合、障害情報採取ツールで情報採取して保守員にご連絡ください。 エラーコード : (%1, %2, %3)	-	-	-	-	-	-		

# ESMDiskArray

本サービスはESMPROディスクアレイ監視の監視対象ディスクアレイコントローラおよびその配下のデバイスの構成、状態監視を行います。  
 本サービスに関するアラートが発生した際には、ESMPROディスクアレイ監視の監視対象ディスクアレイ関連の確認をお願い致します。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレ ス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	正常	論理デバイスの状態が%1になりました。 ディスクアレイ: %2 論理デバイスID: %3	論理デバイスの状態が%1になりました。 ディスクアレイ: %2 論理デバイスID: %3	-	緑	Disk Array Logical Device	○	×	%1には"Online"をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、 Online(xxxx)"のように文字列を作成して セットします。 %2には論理デバイスが構築されているコ ントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	2
1001	警告			障害が発生した物理デバイスを交 換してください。	黄	Disk Array Logical Device	○	○	%1には"Critical"をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、 Critical(xxxx)"のように文字列を作成して セットします。 %2には論理デバイスが構築されているコ ントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	3
1002	異常			障害が発生した物理デバイスを交 換し、論理デバイスを復旧してくだ さい。	赤	Disk Array Logical Device	○	○	%1には"Offline"をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、 Offline(xxxx)"のように文字列を作成して セットします。 %2には論理デバイスが構築されているコ ントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	4
1003	正常			-	緑	Disk Array Logical Device	○	×	%1には"Consistency Check"をセットしま す。 ベンダ固有の表現がある場合、 Consistency Check(xxxx)"のように文字 列を作成してセットします。 %2には論理デバイスが構築されているコ ントローラ名をセットします。 %3には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	2
1004	異常	論理デバイスの状態がOfflineに なった可能性があります。 ディスクアレイ: %1 論理デバイスID: %2	論理デバイスの状態がOfflineに なった可能性があります。 ディスクアレイ: %1 論理デバイスID: %2	ディスクアレイ管理ユーティリティ、 イベントログ、ハードウェアを確認 し、障害の発生有無を調査してくだ さい。障害が発生している場合、構 成する物理デバイスを交換し、論理 デバイスを復旧してください。	赤	Disk Array Logical Device	○	○	%1には論理デバイスが構築されているコ ントローラ名をセットします。 %2には論理デバイスのIDをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	4
1010	正常	物理デバイスの状態が%1になりま した。 ディスクアレイ: %2 ディスクID: %3 モデル: %4	物理デバイスの状態が%1になりま した。 ディスクアレイ: %2 ディスクID: %3 モデル: %4	-	緑	Disk Array Physical Device	○	×	%1には"Online"をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、 "Online(xxxx)"のように文字列を作成して セットします。 %2には物理デバイスが接続されているコ ントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットしま す。 %4には物理デバイスのモデルをセットしま す。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	2

1011	異常			物理デバイスを交換してください。	赤	Disk Array Physical Device	○	○	%1には“Dead”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、“Dead(xxxx)”のように文字列を作成してセットします。 %2には物理デバイスが接続されているコントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	4
1012	正常			-	緑	Disk Array Physical Device	○	×	%1には“Rebuild”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、“Rebuild(xxxx)”のように文字列を作成してセットします。 %2には物理デバイスが接続されているコントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	2
1013	正常			-	緑	Disk Array Physical Device	○	×	%1には“Hot Spare”、またはベンダによって表現が異なる場合“Hot Spare(XXX)”のように文字列を作成してセットする %2には物理デバイスが接続されているコントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	2
1014	正常			-	緑	Disk Array Physical Device	○	×	%1には“Ready”をセットします。 ベンダ固有の表現がある場合、“Ready(xxxx)”のように文字列を作成してセットします。 %2には物理デバイスが接続されているコントローラ名をセットします。 %3には物理デバイスのIDをセットします。 %4には物理デバイスのモデルをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	2
1015	異常	物理デバイスの状態がDeadになった可能性があります。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3	物理デバイスの状態がDeadになった可能性があります。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3	ディスクアレイ管理ユーティリティ、イベントログ、ハードウェアを確認し、障害の発生有無を調査してください。障害が発生している場合、物理デバイスを交換してください。	赤	Disk Array Physical Device	○	○	%1には物理デバイスが接続されているコントローラ名をセットします。 %2には物理デバイスのIDをセットします。 %3には物理デバイスのモデルをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	4
1020	警告	S.M.A.R.T.機能により物理デバイスが警告と判定されました。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3 リセット: %4	S.M.A.R.T.機能により物理デバイスが警告と判定されました。 ディスクアレイ: %1 ディスクID: %2 モデル: %3 リセット: %4	この物理デバイスの継続使用は危険ですので装置を交換してください。 リセットが必要な場合は、交換後にマネージャまたはエージェントの管理コンソールからリセットしてください。	黄	Disk Array Physical Device	○	○	%1には物理デバイスが接続されているコントローラ名をセットします。 %2には物理デバイスのIDをセットします。 %3には物理デバイスのモデルをセットします。 %4にはリセットが必要かどうかをセットします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	3
1030	正常	%1	%1	-	緑	Disk Array Option	○	×	オプション機能で使用 %1には任意の文字列が入ります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	2
1031	警告	%1	%1	-	黄	Disk Array Option	○	×	オプション機能で使用 %1には任意の文字列が入ります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	3

1032	異常	%1	%1	-	赤	Disk Array Option	○	×	オプション機能で使用 %1には任意の文字列が入ります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18 .3	4
------	----	----	----	---	---	----------------------	---	---	--------------------------------	-----------------------------------	---

# ESMCommonService

本サービスは、複数の監視サービスで構成されています。

## ESRAS系障害監視

OS/ファームウェア/本体ハードウェア/拡張ボード等と連携することにより温度/ファン/電圧/電源などのサーバ筐体の各種情報を監視し、迅速な障害情報の検出と通報を行います。  
また、障害検出時のエラーログ採取機能や障害の度合いに応じたサーバの自動シャットダウンなどもサポートしています。  
通報時のイベントログのソース名は、“ESMCommonService”で登録されます。

## CPU負荷監視

定期的にシステムのパフォーマンス情報を取得し、CPU負荷率に関する通報を行います。  
通報時のイベントログのソース名は、“ESMCpuPerf”で登録されます。

## ローカルポーリング

データビューアで未サポートの任意の項目の監視を行います。  
設定された情報に基づいて、しきい値を設定/サーバ状態色の反映/アラートの発生などができますが、設定には専門的な知識と監視対象項目のMIB の情報が必要となります。  
通報時のイベントログのソース名は、“ESMLocalPolling”で登録されます。

### イベントソース [ESMCommonService]

イベントビューア			アラートビューア					通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
100	異常	システムの温度が異常に高くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度異常高温	システムの温度が異常に高くなっています。 場所: %2 温度: %3	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認し、障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	3
101	警告	システムの温度が高くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度上昇	システムの温度が高くなっています。 場所: %2 温度: %3	これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	黄	Temperature	○	○	これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	1
102	異常	システムの温度が異常に低くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度異常低温	システムの温度が異常に低くなっています。 場所: %2 温度: %3	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認し、障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、および、空調の動作を早急に確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	8
103	警告	システムの温度が低くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度低下	システムの温度が低くなっています。 場所: %2 温度: %3	これ以上温度が下がると運用に支障をきたします。空調の動作を確認してください。	黄	Temperature	○	×	これ以上温度が下がると運用に支障をきたします。空調の動作を確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	6
104	正常	温度が高温警告から正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度高温回復	温度が高温警告から正常に回復しました。 場所: %2 温度: %3		緑	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	2
105	正常	温度が低温警告から正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度低温回復	温度が低温警告から正常に回復しました。 場所: %2 温度: %3		緑	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	5

106	警告	温度が高温異常から警告に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度高温異常回復	温度が高温異常から警告に回復しました。 場所: %2 温度: %3		黄	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	4
107	警告	温度が低温異常から警告に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システム温度低温異常回復	温度が低温異常から警告に回復しました。 場所: %2 温度: %3		黄	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	7
112	異常	システムの温度が回復不可能な下限値を下回っています。復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システム温度異常低温	システムの温度が回復不可能な下限値を下回っています。復旧の見込みはありません。 場所: %2 温度: %3	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認し、障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	この温度での運用はできません。システムがダウンする恐れがあります。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	35
113	異常	システムの温度が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システム温度低温異常回復	システムの温度が回復不可能な状態から復旧しました。 場所: %2 温度: %3		赤	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	34
114	異常	システムの温度が回復不可能な上限値を超えています。復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システム温度異常高温	システムの温度が回復不可能な上限値を超えています。復旧の見込みはありません。 場所: %2 温度: %3	この温度での運用は危険なのでシャットダウンします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認し、障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○	この温度での運用はできません。システムがダウンする恐れがあります。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	32
115	異常	システムの温度が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	システム温度高温異常回復	システムの温度が回復不可能な状態から復旧しました。 場所: %2 温度: %3		赤	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	33
200	異常	ファンユニットの異常を検出しました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	ファン異常	%2ファンの異常を検出しました。システムは異常な状態です。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	装置の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	23
201	警告	ファンユニットの異常を検出しました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	ファン警告	%2ファンの異常を検出しました。システムは警告状態です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	×	(i-PX7300では通報対象)	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	17
202	正常	ファンユニットの異常が回復しました。 位置: %3 ユニット番号: %2 日時: %1	ファン警告回復	%2ファンの異常が回復しました。		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	18

205	正常	ファンの異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常回復	%2ファンの異常が回復しました。		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	50
206	警告	ファンの回転数が警告レベルの下 限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告	%2ファンの回転数が警告レベルの 下限値を下回りました。	障害情報採取ツールで情報採取し て保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	○	このまま動作し続けられれば、筐体内温度が 高温になり運用に支障をきたす恐れが あります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	56
207	正常	ファンの回転数が警告レベルから 正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告回復	%2ファンの回転数が警告レベルか ら正常レベルに回復しました。		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	55
208	異常	%5が異常レベルの下限値を下回 りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常	%2ファンの回転数が異常レベルの 下限値を下回りました。	この状態での運用は危険なので シャットダウンします。障害情報採 取ツールで情報採取して保守員に 連絡してください。	赤	Fan	○	○	このまま動作し続けられれば、筐体内温度が 高温になり危険なのでシャットダウンしま す。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	58
209	警告	ファンの回転数が異常レベルから 警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常回復	%2ファンの回転数が異常レベルか ら警告レベルに回復しました。		黄	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	57
210	異常	ファンの回転数が回復不可能な下 限値を下回っています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常	%2ファンの回転数が回復不可能な 下限値を下回っています。復旧の 見込みはありません。	この状態での運用は危険なので シャットダウンします。障害情報採 取ツールで情報採取して保守員に 連絡してください。	赤	Fan	○	○	ファンが壊れた恐れがあります。ファン の状態を確認して交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	62
211	異常	ファンの回転数が回復不可能な状 態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常回復	%2ファンの回転数が回復不可能な 状態から復旧しました。		赤	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	61
212	警告	ファンの回転数が警告レベルの上 限値を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告	%2ファンの回転数が警告レベルの 上限値を越えました。	障害情報採取ツールで情報採取し て保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	×	このまま動作し続けられれば、ファンが壊れ てしまう恐れがあります。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	51

213	正常	ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン警告回復	%2ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	52
214	異常	ファンの回転数が異常レベルの上限値を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常	%2ファンの回転数が異常レベルの上限値を越えました。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	このまま動作し続けられれば、ファンが壊れてしまいます。シャットダウンします。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	53
215	警告	ファンの回転数が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常回復	%2ファンの回転数が異常レベルから警告レベルに回復しました。		黄	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	54
216	異常	ファンの回転数が回復不可能な上限値を越えています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常	%2ファンの回転数が回復不可能な上限値を越えています。復旧の見込みはありません。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○	このまま動作し続けられれば、ファンが壊れてしまいます。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	59
217	異常	ファンの回転数が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファン異常回復	%2ファンの回転数が回復不可能な状態から復旧しました。		赤	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	60
302	正常	電源ユニットは正常に回復しました。 ユニット番号: %2 日時: %1	電源ユニット回復	電源ユニット%1 は正常に回復しました。		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	6
304	正常	電源ユニットが接続されました。 ユニット番号: %2 日時: %1	電源ユニット接続	電源ユニット%1 は接続されました。		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	8
306	警告	電源モジュールへのAC供給が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール異常	電源モジュール%1 へのAC供給が断たれました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×	電源が外れていないか確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	10
309	異常	電源の異常が検出されたため電源供給が停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源の異常が検出されたため電源供給が停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

310	異常	サイドカバーがオープンされたため強制電源断が実行されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		サイドカバーがオープンされたため強制電源断が実行されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○	サイドカバーが閉じられていることを確認してください。カバーに問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
311	警告	電源へのAC供給が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源へのAC供給が断たれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
313	警告	電源の異常が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源の異常が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
314	警告	電源モジュールが異常です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール異常	電源モジュール%1が異常です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	14
315	警告	電源モジュールが警告状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール警告	電源モジュール%1が警告状態です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	電源の接続等を確認してください。接続に問題がなければ装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	13
500	異常	%2 電圧上限異常です。 現在の電圧値: %3 しきい値: %4 日時: %1		電圧上限異常です。 定格電圧: %1 電圧: %2	シャットダウンを開始します。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
501	異常	%2 電圧下限異常です。 現在の電圧値: %3 しきい値: %4 日時: %1		電圧下限異常です。 定格電圧: %1 電圧: %2	シャットダウンを開始します。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
504	異常	電圧センサの故障を検出しました。 日時: %1 位置: %3	電圧センサ故障	電圧センサの故障を検出しました。 場所: %2	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	28
506	正常	電圧の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧状態回復	電圧の異常が回復しました。		緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	37
507	警告	電圧が警告レベルの下限値を下回っています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧警告	電圧が警告レベルの下限値を下回っています。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	43

508	正常	電圧が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧回復	電圧が警告レベルから正常レベルに回復しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	42
509	異常	電圧が異常レベルの下限値を下回っています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	電圧が異常レベルの下限値を下回っています。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	45
510	警告	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常回復	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	44
511	異常	電圧が回復不可能な下限値を下回っています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	電圧が回復不可能な下限値を下回っています。復旧の見込みはありません。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	49
512	異常	電圧が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常回復	電圧が回復不可能な状態から復旧しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		赤	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	48
513	警告	電圧が警告レベルの上限値を越えています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧警告	電圧が警告レベルの上限値を越えています。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	38
514	正常	電圧が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧回復	電圧が警告レベルから正常レベルに回復しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	39
515	異常	電圧が異常レベルの上限値を越えています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	電圧が異常レベルの上限値を越えています。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	40

516	警告	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常回復	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	41
517	異常	電圧が回復不可能な上限値を越えています。 復旧の見込みはありません。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常	電圧が回復不可能な上限値を越えています。復旧の見込みはありません。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	46
518	異常	電圧が回復不可能な状態から復旧しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧異常回復	電圧が回復不可能な状態から復旧しました。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV		赤	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.10.3	47
600	異常	DC電圧異常を検出しました。 位置 %1 +5Vの電圧: %2 -5Vの電圧: %3 +12Vの電圧: %4 -12Vの電圧: %5 +3.3Vの電圧: %6	電圧異常	サーバマネージメントボードの電圧上限異常です。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	この電圧での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	4
601	警告	サーバマネージメントボードのDC電圧異常を検出しました。 位置 %1 +5Vsの電圧: %2 +5Vアダプタの電圧: %3 +3V電池の電圧: %4	電圧警告	サーバマネージメントボードの電圧上限警告です。 定格電圧: %2 mV 電圧: %3 mV	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Voltage	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	2
602	警告	サーバマネージメントボードが異常です。	サーバーマネージメントボード警告	サーバマネージメントボードが異常です。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	SMB	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	10
701	警告	CPUは縮退状態です。	CPU縮退状態	CPUは縮退状態です。一部のCPUが停止しています。	一部のCPUは縮退状態です。保守員に連絡してCPUを交換して下さい。	黄	CPU	○	○	CPUの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、CPUを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.21.3	2
702	警告	メモリは縮退状態です。	メモリ縮退状態	メモリは縮退状態です。一部のメモリは使用されません。	一部のメモリは縮退状態です。保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	黄	Memory	○	○	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.21.3	1
703	警告	CPUは縮退状態です。 CPU番号: %1	CPU縮退状態	物理CPU%1 は縮退状態です。	一部のCPUが停止しています。保守員に連絡してCPUを交換して下さい。	黄	CPU	○	○	CPUの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、CPUを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.21.3	3
704	正常	電源は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源縮退回復	電源は縮退状態から回復しました。		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	12
705	警告	電源は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源縮退	電源は縮退状態です。	現在システムは予備電源で動作しています。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○	電源の障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、電源を交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.11.3	11

707	正常	冷却装置は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		冷却装置は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
708	警告	冷却装置は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		冷却装置は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
710	警告	メモリは縮退状態です。 日時: %1 Memory ID: %2	メモリ縮退状態	メモリは縮退状態です。 バンクID: %1 メモリID: %2	一部のメモリは縮退状態です。保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	黄	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	4
800	異常	システムエラー情報 発生時間: %1 ダンプスイッチ: %2 メッセージ: %3	システムエラー	システムエラー情報 発生時刻: %3 情報: %4 説明: %5	システムエラーによりシステムがダウンしました。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	System Error	○	○	システムエラーによりシステムがダウンしました。 予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.14.3	1
802	警告	メモリのECC1bitエラーが多発しています。 最新のECC1bitエラーログ エラーアドレス: %1 発生時刻: %2 シンドローム: %3 メモリグループ: %4 SIMM特定情報: %5	ECC1Bitエラー多発	メモリのECC1bitエラーが発生しました。 バンクID: %1 モジュールID: %2	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	黄	Memory	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	1
911	警告	マネージャからシャットダウンノリブート要求がありました。	シャットダウン要求	マネージャからシャットダウンノリブート要求がありました。		—	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	1
1000	警告	%2 が開かれました。 日時: %1	カバーオープン	フロントカバーが開かれました。	セキュリティ上、問題が無いかどうかを確認してください。	黄	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.9.3	1
1001	正常	%2 は閉じられました。 日時: %1	カバークローズ	フロントカバーは閉じられました。		緑	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.9.3	2
1002	警告	%3 が開かれました。 日時: %1	カバーオープン	カバー%2 が開かれました。	セキュリティ上、問題が無いかどうかを確認してください。	黄	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.9.3	3
1003	正常	%3 は閉じられました。 日時: %1	カバークローズ	カバー%2 は閉じられました。		緑	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.9.3	4
1100	異常	ECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 コード: %2	ECC複数ビットエラー	メモリのECC複数ビットエラーが発生しました。 バンクID: %1 モジュールID: %2	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	赤	Memory	○	○	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	2
1101	異常	EISAバスタイムアウトが発生しました。 日時: %1 Master ID: %2	EISAバスタイムアウト	EISAバスタイムアウトが発生しました。 スロット番号: %1	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	1
1102	異常	EISA I/Oチャネルチェックエラーが発生しました。 日時: %1 Master ID: %2	EISA I/Oチャネルチェックエラー	EISA I/Oチャネルチェックエラーが発生しました。 スロット番号: %1	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	2
1103	異常	PCIバスでパリティエラーが発生しました。 日時: %1 PCI Bus ID: %2	PCIパリティエラー	PCIバスでパリティエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	3

1104	異常	PCIバス上でシステムエラーが発生しました。 日時: %1 PCI Bus ID: %2	PCIシステムエラー	PCIバスでシステムエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.8.3	4
1105	異常	CPU内部エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU内部エラー	CPU%1 で内部エラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	9
1106	異常	フェイルセーフタイマーのタイムアウトが発生しました。(ウォッチドッグタイマ) 日時: %1	フェイルセーフタイマ	フェイルセーフタイマーのタイムアウトが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Server Recovery	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	12
1107	異常	システムバス上でシステムエラーが発生しました。 日時: %1 Bus ID: %2	システムバスエラー	システムバス上でシステムエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	11
1108	異常	CPU熱暴走が発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU熱暴走	CPU%1 で熱暴走が発生しました。	この状態での運用は危険なのでシャットダウンします。障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	10
1300	警告	ソフトウェアNMIが発生しました。日時: %1	ソフトウェアNMI	ソフトウェアNMIが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	OS	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.16.3	17
1301	警告	メモリサイズが調整されました。 日時: %1 Bank ID: %2 Bank Original Size: %3 Bank Current Size: %4	POSTメモリリサイズ	メモリサイズが調整されました。 バンクID: %1		黄	Memory	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.4.3	3
1302	警告	システム初期化のPOST段階でエラーが発見されました。 日時: %1 Error Code: %2	POSTエラー	システム初期化のPOST段階でエラーが発見されました。 エラーコード: %1	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	14
1303	警告	HWEventLogのエラーロギングが無効にされました。 日時: %1 Error Type: %2	エラーログ無効	HWEventLogのエラーロギングが無効にされました。 発生時刻: %1 エラータイプ: %2	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	System Error	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.14.3	3
1304	警告	ウォッチドッグタイマによるリセットイベント発生されました。(%) 日時: %1 Timeout Value: %2	WDTリセット	ウォッチドッグタイマによるリセットイベントが発生しました。 日時: %1 タイムアウト値: %2	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	13
1305	警告	コンフィグレーションユーティリティを使ってシステムの構成が変更されました。 日時: %1	システム再構成	コンフィグレーションユーティリティを使ってシステムの構成が変更されました。		黄	Server Recovery	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.15.3	15
1306	警告	キャッシュが縮退しました。 日時: %1 DIMM ID: %2 Site Original Size: %3 Site Current Size: %4	キャッシュ縮退	キャッシュが縮退しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	13
1307	警告	レベル3のキャッシュのECC1bitエラーが発生しました。 日時: %1 DIMM ID: %2	キャッシュECC1bitエラー	レベル3のキャッシュのECC1bitエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	14

1308	異常	レベル3のキャッシュのECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 DIMM ID: %2	キャッシュECC複数ビットエラー	レベル3のキャッシュのECC複数ビットエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	15
1309	警告	システムバスのECC1bitエラーが発生しました。 日時: %1 SYSTEM BUS ID: %2	バスECC1Bitエラー	システムバスのECC1bitエラーが発生しました。	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	12
1315	異常	プロセッサが無効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		プロセッサが無効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	×	×	×	CPUの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、CPUを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1317	正常	System Event Logがクリアされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		—	—	—	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1318	警告	全てのSystem Event Logへのロギングが無効にされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		全てのSystem Event Logへのロギングが無効にされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1321	異常	システムバスのECC2bitエラーを検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		システムバスのECC2bitエラーを検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1322	異常	NMIが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		NMIが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	GPU	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1323	情報	システム監視を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		システム監視を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Server Recovery	×	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1400	異常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5		システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5		赤	Server Recovery	○	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1401	警告	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5		システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5		黄	Server Recovery	○	×	×	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

1402	正常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5		システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました %2 %3 %4 %5		緑	Server Recovery	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1407	異常	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5		システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	—	赤	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1408	警告	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5		システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	—	黄	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1409	情報	システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5		システム終了/停止より現在のシステム起動までに以下のイベントが発生しました。 %2 %3 %4 %5	—	緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1410	異常	%1 日時: %2 %3		%1 日時: %2 %3	—	赤	Server Recovery	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1411	警告	%1 日時: %2 %3		%1 日時: %2 %3	—	黄	Server Recovery	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1412	情報	%1 日時: %2 %3		%1 日時: %2 %3	—	緑	Server Recovery	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1500	正常	電源ボタンが押されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		—	—	—	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1501	正常	スリープボタンが押されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		—	—	—	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1502	正常	リセットボタンが押されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		—	—	—	Security	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1600	正常	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		—	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	—	Security	○	×	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1602	正常	スロットまたはコネクタに新しいデバイスが接続されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		—	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	—	Security	○	×	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

1605	正常	スロットまたはコネクタの電源がOFFされたか、デバイスが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	—	Security	○	×	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1700	正常	システムは運用状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Server Recovery	×	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1705	正常	システムはソフトウェアのOFF状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Server Recovery	×	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1707	正常	システムはハードウェアのOFF状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Server Recovery	×	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1709	正常	システムはスリープ状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	—	—	Server Recovery	×	×	—	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1800	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ウォッチドッグタイマのタイムアウトが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1802	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトにより電源断が発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ウォッチドッグタイマのタイムアウトにより電源断が発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %5	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1803	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるパワーサイクルが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるパワーサイクルが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1808	警告	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによる割り込みが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによる割り込みが発生しました。(%)5 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	○	×	システムの障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1900	異常	%5 センサの異常を検出しました。センサからの応答がありません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5 センサの異常を検出しました。センサからの応答がありません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

1901	異常	%5 センサの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5 センサの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
1902	異常	%5 センサの異常を検出しました。 センサへのアクセス経路においてタイムアウトが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5 センサの異常を検出しました。 センサへのアクセス経路においてタイムアウトが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○	装置の障害が考えられます。予防保守の観点から、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2000	情報	メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定になっていません。 メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定を推奨します。		メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定になっていません。 メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定を推奨します。	メモリダンプの設定を確認して下さい。	緑	OS	○	×	メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定になっていません。 メモリダンプ(デバッグ情報)を採取する設定を推奨します。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2001	警告	メモリダンプが正常に採取できない可能性があります。 %1  ダンプ採取設定 ダンプ種別: %2 書き込み設定: %3 ダンプファイル名: %4 仮想メモリの初期サイズ: %5 実装メモリサイズ: %6		メモリダンプが正常に採取できない可能性があります。 %1  ダンプ採取設定 ダンプ種別: %2 書き込み設定: %3 ダンプファイル名: %4 仮想メモリの初期サイズ: %5 実装メモリサイズ: %6	メモリダンプの設定を確認して下さい。	黄	OS	○	×	メモリダンプが正常に採取できない可能性があります。 メモリダンプの設定を確認して下さい。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2100	情報	CPUモジュール/PCIモジュールの実装状態が変更されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CPUモジュール/PCIモジュールの電源状態が変更されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2101	情報	CPUモジュール/PCIモジュールの電源状態が変更されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CPUモジュール/PCIモジュールの電源状態が変更されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2102	情報	CPUモジュール/PCIモジュールがリセットされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CPUモジュール/PCIモジュールの電源状態がリセットされました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2103	情報	CPUモジュールが故障しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CPUモジュールが故障しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2104	異常	CPUモジュールが縮退しました。 CPUモジュールとPCIモジュールのブートペアが変更されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CPUモジュールが縮退しました。 CPUモジュールとPCIモジュールのブートペアが変更されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	FT Server	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2105	警告	BMC(Baseboard Management Controller)が故障しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		BMC(Baseboard Mangement Controller)が故障しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1

2106	警告	S/WIによるPCIモジュールの電源制御に失敗しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	S/WIによるPCIモジュールの電源制御に失敗しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取し、 て保守員に連絡してください。	赤	FT Server	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2107	情報	BMC間通信用のI2C Busで異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	BMC間通信用のI2C Busで異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2108	情報	BMC間の同期が取れていません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	BMC間の同期が取れていません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2109	情報	Secondary BMCが行うPrimary BMCの動作チェックでエラーを検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Secondary BMCが行うPrimary BMCの動作チェックでエラーを検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2110	情報	BMCのFailoverが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	BMCのFailoverが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	FT Server	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	1
2111	警告	CPUモジュール/PCIモジュールでAC瞬断が発生しました。%n 日時: %1%n センサ番号: %2%n ID文字列: %4	CPUモジュール/PCIモジュールでAC瞬断が発生しました。%n 日時: %1%n センサ番号: %2%n ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	FT Server	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2300	異常	ECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 シンドローム: %2 メモリグループ: %3 メモリ番号: %4	ECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 シンドローム: %2 メモリグループ: %3 メモリ番号: %4	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	赤	Memory	○	○	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2301	異常	SMSからのシャットダウン要求がありました。 日時: %1	SMSからのシャットダウン要求がありました。 日時: %1	—	赤	Server Recovery	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2302	異常	SMSからのレポート要求がありました。 日時: %1	SMSからのレポート要求がありました。 日時: %1	—	赤	Server Recovery	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2303	警告	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	スロットまたはコネクタで不正な状態が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ハードウェア構成が変更されました。データビューアを開いている場合は、ツリーの再構築を実行してください。	黄	Security	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2304	警告	メモリの修正可能なエラーが多発しています。 IPMIログを確認しDIMM番号を特定してください。 最新の修正可能エラーログ発生メモリ番号: %5	メモリの修正可能なエラーが多発しています。 IPMIログを確認しDIMM番号を特定してください。 最新の修正可能エラーログ発生メモリ番号: %5	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	黄	Memory	○	○	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2305	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2306	情報	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2307	異常	ECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 シンドローム: %2 Row番号: %5 メモリグループ: %3 メモリ番号: %4	ECC複数ビットエラーが発生しました。 日時: %1 シンドローム: %2 Row番号: %5 メモリグループ: %3 メモリ番号: %4	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	赤	Memory	○	○	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2308	情報	Notify Switchが押されました。%2 日時: %1	Notify Switchが押されました。%2 日時: %1	—	緑	Notify Switch	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2309	情報	Notify Switch が解除されました。%2 日時: %1	Notify Switch が解除されました。%2 日時: %1	—	緑	Notify Switch	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2310	情報	デバイスが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	デバイスが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Security	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2311	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	黄	Temperature	○	○	これ以上温度が上がると運用に支障をきたします。吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2312	情報	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2313	警告	メモリ障害によりDIMMの一部が切り離されました。 メモリ番号: %2 日時: %1	メモリ障害によりDIMMの一部が切り離されました。 メモリ番号: %2 日時: %1	保守員に連絡してメモリを交換して下さい。	黄	Memory	○	○	メモリの障害が考えられます。予防保守の観点から、継続使用は危険ですのでシステム管理者にご連絡後、メモリを交換してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2314	異常	電圧が回復不可能になりました。%n センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が回復不可能になりました。%n センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	赤	Voltage	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2315	警告	冷却装置のすべてのファンが故障または未実装です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	冷却装置のすべてのファンが故障または未実装です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2316	警告	ファンの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファンの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2317	情報	ファンの警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファンの警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2318	異常	電圧が異常レベルのしきい値を超えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が異常レベルのしきい値を超えました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	赤	Voltage	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2319	警告	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	電圧が異常レベルから警告レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2320	警告	ファンの回転数が警告レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファンの回転数が警告レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2321	情報	ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	ファンの回転数が警告レベルから正常レベルに回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2322	警告	電源の冗長性が低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源の冗長性が低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2323	警告	電源の冗長性が失われました(システム運用可能な電力は供給されています)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源の冗長性が失われました(システム運用可能な電力は供給されています)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2324	情報	システム運用可能な電源容量に回復しました(電源の冗長性はありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	システム運用可能な電源容量に回復しました(電源の冗長性はありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2325	異常	電源容量が不足しています(システム運用可能な電力が供給されていません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源容量が不足しています(システム運用可能な電力が供給されていません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	赤	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2326	警告	電源の冗長性が完全な冗長状態から低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源の冗長性が完全な冗長状態から低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡して下さい。	黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2327	情報	電源の冗長性が回復しました(完全な冗長状態ではありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源の冗長性が回復しました(完全な冗長状態ではありません)。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2328	情報	スロットまたはコネクタの状態が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	スロットまたはコネクタの状態が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Security	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2329	情報	DIMMが回復しました。 メモリ番号: %2 日時: %1	DIMMが回復しました。 メモリ番号: %2 日時: %1		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2330	異常	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2331	異常	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CNB3.0HE#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2332	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2333	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CIOB20#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2334	異常	チップセットで障害が検出されました(AQUA#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットで障害が検出されました(AQUA#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2335	異常	チップセットで障害が検出されました(AQUA#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットで障害が検出されました(AQUA#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2336	異常	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2337	異常	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#1-3)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットで障害が検出されました(CMIC Function#1-3)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2338	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#0)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2339	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#1)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2340	異常	チップセットでエラーが検出されました(REMC)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(REMC)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2341	異常	チップセットでエラーが検出されました(CSB5)。 日時: %1 エラーコード: %2	チップセットでエラーが検出されました(CSB5)。 日時: %1 エラーコード: %2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4

2342	異常	チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#2)。 日時:%1 エラーコード:%2		チップセットでエラーが検出されました(CIOB30#2)。 日時:%1 エラーコード:%2	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2350	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5の異常を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		赤	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2351	情報	%5の異常が回復しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5の異常が回復しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		緑	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2352	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5の異常を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		赤	Voltage	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2353	情報	%5の異常が回復しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5の異常が回復しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2354	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5の異常を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4	保守員に連絡して下さい。	赤	Voltage	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2360	異常	チップセット固有割り込み 発生 日時:%1		チップセット固有割り込み 発生 日時:%1	保守員に連絡して下さい。	赤	Chipset	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2366	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5の異常を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4	保守員に連絡して下さい。	赤	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2367	警告	%5の異常が回復しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5の異常が回復しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		黄	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2368	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5の警告を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4	保守員に連絡して下さい。	黄	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2369	情報	%5の警告が回復しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5の警告が回復しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		緑	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2370	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5の異常を検出しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4	保守員に連絡してください。	赤	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2371	情報	%5が回復しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		%5が回復しました。 センサ番号:%2 位置:%3 日時:%1 ID文字列:%4		緑	Temperature	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2373	情報	%5は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5は縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2374	警告	%5は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5は縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2375	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2376	情報	CPU内部エラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU内部エラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2377	情報	CPU熱暴走から回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU熱暴走から回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2378	警告	CPU構成エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU構成エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2379	情報	CPU構成エラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2	CPU構成エラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2380	情報	Processor自動スロットルが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	Processor自動スロットルが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2381	情報	Processor自動スロットルから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2	Processor自動スロットルから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2382	警告	電源モジュールへのAC供給が断られた、あるいは、範囲外となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュールへのAC供給が断られた、あるいは、範囲外となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2383	警告	メモリの冗長性が失われました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 日時: %1 ID文字列: %4	メモリの冗長性が失われました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2384	異常	ハードウェアエラーが発生しました。 日時: %1	ハードウェアエラーが発生しました。 日時: %1	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Server Recovery	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2385	異常	バスの致命的なエラーが発生しました。 日時: %1	バスの致命的なエラーが発生しました。 日時: %1	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Bus	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2386	情報	モジュール/ボードが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	モジュール/ボードが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2387	情報	モジュール/ボードが実装されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		モジュール/ボードが実装されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2388	情報	ケーブルが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ケーブルが取り外されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2389	情報	ケーブルが接続されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ケーブルが接続されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2390	異常	%5が異常レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4		%5が異常レベルの下限値を下回りました。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の値: %6 しきい値: %7 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2391	情報	メモリは縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリは縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2392	警告	メモリの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2393	異常	メモリの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2394	警告	メモリ構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリ構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2395	警告	SEL領域がいっぱいです。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		SEL領域がいっぱいです。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2396	情報	SEL領域に空きがほとんどありません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		SEL領域に空きがほとんどありません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2397	情報	ケーブル/機器相互接続が行なわれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ケーブル/機器相互接続が行なわれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2398	情報	ケーブル/機器相互接続が解除されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ケーブル/機器相互接続が解除されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2399	警告	ケーブル構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ケーブル構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2409	異常	ドライブの異常が発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ドライブの異常が発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2410	情報	ドライブの異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ドライブの異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2416	情報	ケーブル構成エラーから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ケーブル構成エラーから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2417	警告	バッテリーの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		バッテリーの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2418	情報	バッテリーの警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		バッテリーの警告が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2419	異常	バッテリーの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		バッテリーの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2420	情報	バッテリーの異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		バッテリーの異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2421	情報	ウォッチドッグタイマのタイムアウトから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ウォッチドッグタイマのタイムアウトから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2422	情報	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるHWリセットから回復しました。 日時: %1 Timeout Value: %2		ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるHWリセットから回復しました。 日時: %1 Timeout Value: %2		緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2423	情報	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによる電源断から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによる電源断から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2424	情報	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるパワーサイクルから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ウォッチドッグタイマのタイムアウトによるパワーサイクルから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Server Recovery	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2500	異常	システムの温度が異常に低くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システムの温度が異常に低くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	空調の動作を早急に確認してください。	赤	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2501	異常	システムの温度が異常に高くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	システムの温度が異常に高くなっています。 センサ番号: %2 位置: %3 現在の温度: %1 しきい値: %4	吸排気口が塞がっていないか、空調が動作しているか確認してください。	赤	Temperature	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2602	異常	MCAが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	MCAが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	システムダウン障害が発生しました。OS上のイベントログおよびHWログを採取解析して、被疑部品を特定し交換してください。	赤	System Error	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2700	異常	水冷ユニットの液漏れを検出しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	水冷ユニットの液漏れを検出しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	保守員に連絡して下さい。	赤	LiquidLeak	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2701	情報	水冷ユニットの液漏れが回復しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	水冷ユニットの液漏れが回復しました。 位置: %3 センサ番号: %2 日時: %1	—	緑	LiquidLeak	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2760	異常	メモリボードが異常です。センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリボードが異常です。センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してメモリボードを交換して下さい。	赤	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2761	情報	メモリボードが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリボードが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	—	緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2817	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Fan	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2818	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2819	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください	黄	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2820	異常	CPUセルフテストエラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2		CPUセルフテストエラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2821	情報	CPUセルフテストエラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		CPUセルフテストエラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2822	情報	POSTストールから回復しました。 日時: %1		POSTストールから回復しました。 日時: %1		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2823	異常	CPU初期化エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2		CPU初期化エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2823	異常	CPU初期化エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2		CPU初期化エラーが発生しました。 日時: %1 CPU番号: %2	保守員に連絡してください。	赤	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2824	情報	CPU初期化エラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		CPU初期化エラーから回復しました。 日時: %1 CPU番号: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2825	情報	システムエラーから回復しました。 日時: %1 Bus ID: %2		システムエラーから回復しました。 日時: %1 Bus ID: %2		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2828	情報	プロセッサが有効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		プロセッサが有効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	CPU	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2831	情報	電源はD0状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源はD0状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2832	情報	電源は非D0状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源は非D0状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2833	情報	電源はD1状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源はD1状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2834	情報	電源は非D1状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源は非D1状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2835	情報	電源はD2状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源はD2状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2836	情報	電源はD3状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源はD3状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2837	情報	電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2839	情報	メモリの修正不可能なエラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリの修正不可能なエラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2840	異常	メモリのパリティエラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリのパリティエラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2841	警告	メモリスクラビングでメモリエラーが検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリスクラビングでメモリエラーが検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2842	情報	メモリが無効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリが無効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2843	情報	メモリが有効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリが有効になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2844	警告	メモリの修正可能なエラーが多発しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリの修正可能なエラーが多発しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2845	情報	修正可能メモリエラー多発が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		修正可能メモリエラー多発が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2850	情報	メモリ自動スロットルが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリ自動スロットルが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2851	情報	メモリ自動スロットルから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリ自動スロットルから回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2852	異常	メモリの温度の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリの温度の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Memory	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2853	情報	メモリの温度の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリの温度の異常が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2854	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2855	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2856	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2857	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2858	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2859	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2860	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2861	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2862	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2865	情報	セルのDynamic Partitioningを実行 中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		セルのDynamic Partitioningを実行 中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2866	情報	セルのDynamic Partitioningが完了 しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		セルのDynamic Partitioningが完了 しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2867	警告	CELL間BMCの通信が断たれまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CELL間BMCの通信が断たれまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2869	情報	セルが一時停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		セルが一時停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2871	情報	セルは使用中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		セルは使用中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2872	情報	セルは未使用状態となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		セルは未使用状態となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2873	情報	BMC Firmwareを更新中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		BMC Firmwareを更新中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2874	情報	BMC Firmwareの更新が完了しま した。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		BMC Firmwareの更新が完了しま した。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2875	情報	セルの診断を実行中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		セルの診断を実行中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2877	情報	Partition構成を変更中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Partition構成を変更中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2878	情報	Partition構成の変更が完了しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Partition構成の変更が完了しまし た。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2879	情報	Cell/Partitionは停止状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Cell/Partitionは停止状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2880	情報	CellのHardwareを初期化中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CellのHardwareを初期化中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2881	情報	CellのBIOSは初期化を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CellのBIOSは初期化を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2882	情報	CellのBIOSは初期化を完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CellのBIOSは初期化を完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2883	情報	PartitionのBIOSは初期化を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		PartitionのBIOSは初期化を開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2884	情報	OSを起動中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		OSを起動中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2885	情報	Cell/Partitionは稼働状態となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Cell/Partitionは稼働状態となりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2886	情報	Cell/Partitionをshutdown中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Cell/Partitionをshutdown中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2887	情報	Cell/Partitionの縮退状態が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Cell/Partitionの縮退状態が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2888	情報	Cell/Partitionが縮退されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Cell/Partitionが縮退されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2889	異常	System内のCellが有効になりません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		System内のCellが有効になりません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2890	情報	Cellは有効です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Cellは有効です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2892	警告	CellのSystem Serial Numberが不正、または不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	CellのSystem Serial Numberが不正、または不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2894	情報	Cellは利用できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cellは利用できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2895	情報	Cellは非起動Cellとして利用されません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cellは非起動Cellとして利用されません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2896	情報	Cellは起動Cellとして利用されません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cellは起動Cellとして利用されません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2897	情報	Partitionは利用できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Partitionは利用できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2898	情報	Partitionは利用できます。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Partitionは利用できます。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2899	情報	Cell/Partitionは正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partitionは正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2900	警告	Cell/Partitionの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partitionの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2901	異常	Cell/Partitionの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partitionの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2902	情報	Cell/Partitionソフトウェアが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partitionソフトウェアが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2903	警告	Cell/Partitionソフトウェアの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partitionソフトウェアの警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2904	異常	Cell/Partitionソフトウェアの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell/Partitionソフトウェアの異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2909	情報	Partitionは縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Partitionは縮退状態から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2910	警告	Partitionは縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Partitionは縮退状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2911	警告	Partitionの冗長性が低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Partitionの冗長性が低下しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2912	情報	Memory mirroringが無効状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory mirroringが無効状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2913	情報	Memory mirroringが有効状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory mirroringが有効状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2914	警告	Memory mirroringは有効状態ですが、Mem_Brd0が故障しています。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory mirroringは有効状態ですが、Mem_Brd0が故障しています。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2915	警告	Memory mirroringは有効状態ですが、Mem_Brd1が故障しています。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory mirroringは有効状態ですが、Mem_Brd1が故障しています。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2928	情報	電源は非D2状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源は非D2状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2929	情報	電源は非D3状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源は非D3状態です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2930	情報	CELL間BMCの通信が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	CELL間BMCの通信が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2931	情報	セルは一時停止から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルは一時停止から回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2932	情報	セルの診断が完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	セルの診断が完了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2933	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2934	警告	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の警告を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2935	異常	%5の異常を検出しました。センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の異常を検出しました。センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2936	異常	POSTストールが発生しました。 日時: %1 Post Code: %2	POSTストールが発生しました。 日時: %1 Post Code: %2	保守員に連絡してください。	赤	CPU	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2937	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	赤	Fan	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2938	情報	電源異常の予兆が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常の予兆が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2940	異常	電源モジュールが異常です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュールが異常です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	現在システムは予備電源で動作しています。	赤	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2947	警告	電源異常の予兆が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源異常の予兆が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	障害情報採取ツールで情報採取して保守員に連絡してください。	黄	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2948	情報	メモリのパリティエラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリのパリティエラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2949	情報	メモリスクラビングでメモリエラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	メモリスクラビングでメモリエラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2950	情報	メモリ構成エラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		メモリ構成エラーが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2951	情報	デバイスが利用不可の状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		デバイスが利用不可の状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2952	情報	デバイスが利用可能状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		デバイスが利用可能状態になりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2954	警告	電源制御の異常が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源制御の異常が検出されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2955	情報	電源制御が正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源制御が正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2956	異常	ファン0が認識できなくなったため、電源OFFとなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ファン0が認識できなくなったため、電源OFFとなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2957	警告	ファン0が認識できなくなりました。2分後に電源をOFFします。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ファン0が認識できなくなりました。2分後に電源をOFFします。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2958	警告	電源モジュール0を認識できなくなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源モジュール0を認識できなくなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2959	警告	CPU0の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CPU0の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2960	異常	再起動回数が規定値を超えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		再起動回数が規定値を超えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		赤	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2961	情報	起動が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		起動が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

2962	警告	PCIカードの致命的ではない異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		PCIカードの致命的ではない異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2963	情報	PCIカードが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		PCIカードが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2964	異常	PCIカードの致命的な異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		PCIカードの致命的な異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2965	情報	ハードリセットを実施しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		ハードリセットを実施しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2966	情報	電源が停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源が停止されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2967	情報	Dynamic Partitioningを初期化中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Dynamic Partitioningを初期化中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2968	情報	Dynamic Partitioningを開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Dynamic Partitioningを開始しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2969	情報	CellがPartitonに組み込まれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		CellがPartitonに組み込まれました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2970	情報	Dynamic Partitioningを終了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Dynamic Partitioningを終了しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2971	情報	Cellの有効性を検証中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Cellの有効性を検証中です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2972	警告	Manufacturer IDが不正、または不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		Manufacturer IDが不正、または不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2973	異常	Cell間のFirmware Levelが不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cell間のFirmware Levelが不一致です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2974	異常	Cellが認識できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Cellが認識できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2975	情報	Memory mirroringが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory mirroringが回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Notify	×	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2976	警告	Memory mirroring構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	Memory mirroring構成エラーが発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2977	情報	電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2978	異常	ファン1が認識できなくなったため、電源OFFとなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファン1が認識できなくなったため、電源OFFとなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	RPS	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2979	警告	ファン1が認識できなくなりました。2分後に電源をOFFします。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	ファン1が認識できなくなりました。2分後に電源をOFFします。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2980	警告	電源モジュール1を認識できなくなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	電源モジュール1を認識できなくなりました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2981	警告	CPU1の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	CPU1の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2982	警告	CPU2の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	CPU2の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2983	警告	CPU3の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	CPU3の温度アラームを検出。温度抑止は未実施です。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3

2984	警告	PCI Bus番号かメモリーマップド空間のリソース割り当てが制限を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		PCI Bus番号かメモリーマップド空間のリソース割り当てが制限を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2985	警告	IO空間のリソース割り当てが制限を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		IO空間のリソース割り当てが制限を越えました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2986	警告	PCIリソースが異なるタイプに変更されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		PCIリソースが異なるタイプに変更されました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2987	警告	OPTION ROMを実行できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		OPTION ROMを実行できません。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		黄	Notify	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
2988	情報	電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		電源は正常に回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	RPS	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2989	情報	%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5が回復しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		緑	Voltage	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
2990	異常	%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		%5の異常を検出しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Voltage	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
2991	異常	チップセット熱暴走が発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4		チップセット熱暴走が発生しました。 センサ番号: %2 位置: %3 日時: %1 ID文字列: %4	保守員に連絡してください。	赤	Notify	○	○		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
9000	情報	システムの構成が変更されました。 日時: %1		-	-	-	-	-	-		-	-
9003	異常	HWイベントログ監視関数内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 関数名 = %2 ライブラリ名 = %3 関数のアドレス = %4		-	-	-	-	-	-	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	-	-
9101	異常	Common Service内でエラーが発生しました。 「%1 %2」		-	-	-	-	-	-	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	-	-

9102	異常	監視DLL内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 ライブラリ名 = %2 関数名 = %3	-	-	-	-	-	-	-	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	-	-
9103	異常	監視DLLのスレッド内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 エラーアドレス = %2	-	-	-	-	-	-	-	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	-	-
9104	異常	通報関数内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 イベントログ種別 = %2 ソース名 = %3 イベントID = %4	-	-	-	-	-	-	-	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	-	-
9005	情報	%1	-	-	-	-	-	-	-	Collect.exeで情報を採取してください。	-	-

イベント [メモリ使用量、PageFault監視]

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID		
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
3008	異常	メモリ使用量が異常に高くなっています。	メモリ使用量異常	メモリ使用量が異常に高くなっています。		赤	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
3009	警告	メモリの異常な使用量は回復しましたが、まだ高い値です。	メモリ使用量異常回復	メモリの異常な使用量は回復しましたが、まだ高い値です。		黄	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
3010	警告	メモリ使用量が高くなっています。	メモリ使用量警告	メモリ使用量が高くなっています。		黄	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
3011	情報	メモリ使用量が正常な値に戻りました。	メモリ使用量回復	メモリ使用量が正常な値に戻りました。		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2
3012	異常	PageFault値が異常に高くなっています。	PageFault値異常	PageFault値が異常に高くなっています。		赤	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	4
3013	警告	異常なPageFault値は回復しましたが、まだ高い値です。	PageFault値異常回復	異常なPageFault値は回復しましたが、まだ高い値です。		黄	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
3014	警告	PageFault値が高くなっています。	PageFault値警告	PageFault値が高くなっています。		黄	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	3
3015	情報	PageFault値が正常な値に戻りました。	PageFault値回復	PageFault値が正常な値に戻りました。		緑	Memory	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.18.3	2

イベントソース [ESMCpuPerf]

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID		
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
100	異常	CPU %1 の負荷が異常に高くなっています。	システムCPU異常高負荷	CPU全体の負荷率が異常のしきい値を超えました。	タスクマネージャなどでCPUを占有しているプロセスを特定し原因を取り除いてください。	赤	CPU	○	×	システムの負荷が非常に高くなっています。妥当であるかを確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	3
101	警告	CPU %1 の異常な負荷は回復しましたが、まだ高い値です。	システムCPU異常高負荷回復	CPU全体の負荷率が異常状態から回復しました。		黄	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	4
102	警告	CPU %1 の負荷が高くなっています。	システムCPU高負荷	CPU全体の負荷率が警告のしきい値を超えました。		黄	CPU	○	×	システムの負荷が高くなっています。妥当であるかを確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	1
103	正常	CPU %1 の負荷が正常な値に戻りました。	システムCPU高負荷回復	CPU全体の負荷率が警告状態から回復しました。		緑	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	2
104	異常	CPU %1 の負荷が異常に高くなっています。	システムCPU異常高負荷	CPU%1 の負荷率が異常のしきい値を超えました。	タスクマネージャなどでCPUを占有しているプロセスを特定し原因を取り除いてください。	赤	CPU	○	×	システムの負荷が非常に高くなっています。妥当であるかを確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	7
105	警告	CPU %1 の異常な負荷は回復しましたが、まだ高い値です。	システムCPU異常高負荷回復	CPU%1 の負荷率が異常状態から回復しました。		黄	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	8
106	警告	CPU %1 の負荷が高くなっています。	システムCPU高負荷	CPU%1 の負荷率が警告のしきい値を超えました。		黄	CPU	○	×	システムの負荷が高くなっています。妥当であるかを確認してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	5
107	正常	CPU %1 の負荷が正常な値に戻りました。	システムCPU高負荷回復	CPU%1 の負荷率が警告状態から回復しました。		緑	CPU	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.2.3	6
9000	異常	CPU監視サービス内でエラーが発生しました。 [%1]		—	—	—	—	—	—	ESMCommonServiceで何らかのエラーが発生したため、いくつかの監視項目が監視できない可能性があります。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	—	—
9001	警告	CPU監視サービスで使用するしきい値が不正です。 最小値[%1] 設定値[%2] しきい値に最小値を設定します。		—	—	—	—	—	—	CPU負荷率のしきい値を確認してください。	—	—

9002	警告	CPU監視サービスで使用しているしきい値が不正です。 最小値[%1] 設定値[%2] しきい値に最大値を設定します。								CPU負荷率のしきい値を確認してください。	-	-
9003	警告	CPU監視サービスで使用しているしきい値が不正です。 [しきい値の大小関係が不正です。] デフォルト値を使用します。								CPU負荷率のしきい値を確認してください。	-	-
9004	警告	CPU監視サービスで警告状態を検出しました。 [%1]								Collect.exeで情報を採取してください。	-	-
9005	情報	%1								Collect.exeで情報を採取してください。	-	-

イベントソース [ESMLocalPolling]

イベントビューア		アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他		SNMP Trap OID		
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
110	異常	監視対象の値が上位異常値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値上位異常	監視対象の値が上位異常値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		赤	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	11
111	警告	監視対象の値が上位異常値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値上位異常回復	監視対象の値が上位異常値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	12
112	警告	監視対象の値が上位警告値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値上位警告	監視対象の値が上位警告値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	9
113	正常	監視対象の値が上位警告値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値上位警告回復	監視対象の値が上位警告値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		緑	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	10
114	異常	監視対象の値が下位異常値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値下位異常	監視対象の値が下位異常値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		赤	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	16
115	警告	監視対象の値が下位異常値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値下位異常回復	監視対象の値が下位異常値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	15

116	警告	監視対象の値が下位警告値を下回りました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値下位警告	監視対象の値が下位警告値を下回りました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		黄	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	14
117	正常	監視対象の値が下位警告値を超えました。 Polling ID %1 OID %2 OID Data %3 Threshold %4	監視対象値下位警告回復	監視対象の値が下位警告値を超えました。 オブジェクトID : %2 値 : %3		緑	User Defined	○	×		.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.19.3	13
900	異常	ESMLocalPolling 内でエラーが発生しました。 [ %1 ]		—	—	—	—	—	—	SNMPサービスが正常に動作していることを確認してください。正常に起動している場合はSNMP、ローカルポーリングの設定に問題がないか確認してください。	—	—
901	異常	しきい値が誤っています。 Polling ID [%1] Threshold [%2]		—	—	—	—	—	—	ローカルポーリングのしきい値を確認してください。	—	—

## ESMSystemManagementService

本サービスはESRAS系障害監視を行うサービスです。  
 本サービスに関するアラートが発生した際には、ESMPRO/ServerAgentの機種選択に誤りがないかを確認してください。

イベントビューア			アラートビューア					通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID	
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレッス通	備考	Enterprise ID	Specific ID
9101	異常	System Management Service内でエラーが発生しました。次の理由によりサービスを開始できません。 %1 %2		-	-	-	-	-	-	ESMSystemManagementServiceで何らかのエラーが発生したため、サービスを開始することができませんでした。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	-	-
9104	異常	通報回数内でエラーが発生しました。 エラーコード = %1 イベントログ種別 = %2 ソース名 = %3 イベントID = %4		-	-	-	-	-	-	ESMSystemManagementServiceで何らかのエラーが発生したため、通報処理ができませんでした。サービスを再起動してください。同じメッセージが表示される場合、Collect.exeで情報を採取しシステム管理者にご連絡ください。	-	-

# ESMLANService

本サービスはネットワーク回線の負荷、障害監視を行います。  
 本サービスに関するアラートが発生した際には、ネットワーク回線まわりを確認してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID		
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通	備考	Enterprise ID	Specific ID
301	警告	回線障害の可能性があります。デバイス: %1 エラー種別: %2,%3,%4 アライメントエラー数 = %5 FCSエラー数 = %6 キャリアセンスエラー数 = %7	ネットワーク障害	回線障害の可能性があります。デバイス名: %1 エラー種別: %2	本通報が頻繁に登録された場合や、本通報の後にネットワーク状態回復の通報が登録されない場合は、ハードウェア環境(ネットワークケーブルの接続やHUBの電源など)の確認をしてください。本通報が登録されても、ネットワーク状態回復の通報が登録された場合は、特に問題ありません。	黄	Network	○	×	ネットワークケーブルが外れていないか、HUBの電源が入っているかを確認してください。回線上に何らかの障害がある可能性があるためネットワーク環境を確認してください。本通報は、ESMPRO/SA Ver3.8以降は警告で、Ver3.7以前は異常で通報されます。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.3.3	1
302	警告	回線が高負荷状態です。デバイス: %1 エラー種別: %2,%3 送信パケット総数 = %4 遅延衝突数 = %5 単一衝突数 = %6 多重衝突数 = %7 遅延送信数 = %8 超過衝突数 = %9 MAC送信エラー数 = %10	ネットワーク高負荷	回線が高負荷状態です。デバイス名: %1 エラー種別: %2	本通報が頻繁に登録された場合や、本通報の後にネットワーク状態回復の通報が登録されない場合は、サーバへのアクセスを軽減させてください。本通報は、一時的な高負荷であっても登録されますので、直ぐに回復する場合(ネットワーク状態回復の通報が登録された場合は、特に問題ありません。また、LAN監視間隔を大きくしたり、監視のしきい値を高くすることによって、本通報を減らすことができます(通報を減らすだけで、回線の負荷が軽くなった訳ではありません)。	黄	Network	○	×	サーバへのアクセスを軽減させ、負荷を緩和してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.3.3	2
303	警告	サーバ資源不足の可能性があります。受信パケット総数 = %1 受信破棄パケット数 = %2 送信パケット総数 = %3 送信破棄パケット数 = %4	ネットワーク送受信パッファ不足	サーバのネットワーク送受信パッファが不足している可能性があります。	サーバの送受信が高負荷状態の可能性がります。サーバへのアクセスを軽減させてください。	黄	Network	○	×	サーバへのアクセスを軽減させ、負荷を緩和してください。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.3.3	3
305	正常	次の障害から通常状態に戻りました。デバイス: %1 障害イベントID: %2,%3,%4	ネットワーク状態回復	ネットワークが以下の障害から回復しました。デバイス名: %1 エラー種別: %2		緑	Network	○	×	回線状態が通常状態に復帰しました。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.3.3	4
399	正常	ESMLANService 情報 - %1		-	-	-	-	-	-	%1の部分に“Memory allocation failed.”という文字列が表示されている場合は、メモリの空き状況を確認してください。“SNMP Service is not started.”或いは“SNMP Service does not accept a request.”が表示されている場合は、SNMPサービスの動作状況を確認してください。	-	-
301	異常	回線障害の可能性があります。デバイス: %1 エラー種別: %2,%3,%4 アライメントエラー数 = %5 FCSエラー数 = %6 キャリアセンスエラー数 = %7	ネットワーク障害	回線障害の可能性があります。デバイス名: %1 エラー種別: %2	ネットワークケーブルが外れていないか、HUBの電源が入っているかを確認してください。	赤	Network	○	×	ネットワークケーブルが外れていないか、HUBの電源が入っているかを確認してください。回線上に何らかの障害がある可能性があるためネットワーク環境を確認してください。本通報は、ESMPRO/SA Ver3.8以降は警告で、Ver3.7以前は異常で通報されます。	.1.3.6.1.4.1.119.2.2.4.4.1.3.3	1

## ESRAS Utility Service

本サービスはESRASユーティリティで表示する情報の採取を行うサービスです。  
 本サービスに関するアラートが発生した際には、ESMPRO/ServerAgentの機種選択に誤りがないかを確認してください。  
 イベントログのソース名は、“ESRAS\_Uti”で登録されます。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID		
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エキスプレッス通	備考	Enterprise ID	Specific ID
1000	異常	NVRAM のオープンに失敗しました。		-	-	-	-	-	-		-	-
1001	異常	NVRAM データの読み込みに失敗しました。		-	-	-	-	-	-		-	-
1002	異常	NVRAM への書き込みに失敗しました。		-	-	-	-	-	-		-	-
1003	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました。		-	-	-	-	-	-		-	-
1004	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました。		-	-	-	-	-	-		-	-
1005	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました。		-	-	-	-	-	-		-	-
1006	異常	サービス内部処理で致命的なエラーが発生しました。		-	-	-	-	-	-		-	-
1007	異常	サービス内部処理でエラーが発生しました。		-	-	-	-	-	-		-	-
1008	異常	サービス内部処理で致命的なエラーが発生しました。		-	-	-	-	-	-		-	-
1011	異常	I/Oコントロールを使った初期化に失敗しました。		-	-	-	-	-	-		-	-

# ESMAgentDMIService

本サービスはDMIによる情報取得を行うサービスです。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他	
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考
8003	警告	ESMAgentDMIService 内部エラーが発生しました。 アドレス = %1 コード = %2 詳細1 = %3 詳細2 = %4		—	—	—	—	×	×	「コントロールパネル」の「サービス」において、「ESMAgentDMIService」を再起動してください。
8004	警告	ESMAgentDMIService tempthmo.dmm エラーが発生しました。 アドレス = %1		—	—	—	—	×	×	温度のしきい値を変更しない場合には、問題ありません。温度のしきい値を変更したい場合は、「コントロールパネル」の「サービス」において、「ESMAgentDMIService」を再起動してから変更してください。
8005	警告	ESMAgentDMIService DMM 内部エラーが発生しました。 監視DLL = %1 アドレス = %2 コード = %3 詳細1 = %4 詳細2 = %5		—	—	—	—	×	×	データビューアで、RAS情報(温度/電圧/ファン)が正常に表示されているか確認してください。

# AlertManagerMainService

本サービスは障害通報を行うサービスです。  
本サービスに関するイベントが発生した際には、通報まわりの設定を確認してください。

イベントビューア			アラートビューア				通報先(デフォルト)		その他	SNMP Trap OID		
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考	Enterprise ID	Specific ID
100	正常	通報対象%n イベントソース名: %3%n イベントID:(%4) %5%n 時刻: %6 %n %n 通報先 %1 への通報は正常終了しました。%n %2%n		—	—	—	—	×	×	リトライをしていた通報が正常に終了しました。	—	—
101	正常	通報対象%n イベントソース名: %3%n イベントID:(%4) %5%n 時刻: %6 %n %n 通報先 %1 への通報は異常終了しました。%n %2%n		—	—	—	—	×	×	通報手段の設定に問題がある可能性があります。基本設定、通報先IDの設定を確認してください。	—	—
102	正常	通報対象%n イベントソース名: %3%n イベントID:(%4) %5%n 時刻: %6 %n %n 通報先 %1 への通報は異常終了しました。リトライします。%n %2%n		—	—	—	—	×	×	通報が出来ませんでした。通報先IDのスケジュール設定のリトライ間隔で設定した時間が経過後、通報をリトライします。	—	—
103	警告	通報対象%n イベントソース名: %3%n イベントID:(%4) %5%n 時刻: %6 %n %n 通報先 %1 への通報要求を削除します。%n %2%n		—	—	—	—	×	×	リトライ時間を過ぎても通報できなかったため、要求を削除します。通報手段の設定に問題があるかもしれないので、基本設定、通報先IDの設定を確認してください。	—	—
104	異常	通報対象%n サマリ: %1%n 時刻: %2 %n %n アラート登録中にエラーが発生したため通報できませんでした。%n %3%n		—	—	—	—	×	×	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	—	—
900	異常	致命的なエラーが発生しました。サービスを停止します。%n %1%n		—	—	—	—	×	×	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	—	—
901	警告	%1の起動に失敗しました%n		—	—	—	—	×	×	Collect(m).exeで情報を採取してください。	—	—

802	正常	%1ログ監視中に過去のイベントを検知しました。以下の原因が考えられます。%n - システム時刻が変更された。%n - シャットダウンが正常に行われなかった。%n - イベントログファイルが壊れている。	イベントログ監視警告	%1ログ監視中に過去のイベントを検知しました。以下の原因が考えられます。%n - システム時刻が変更された。%n - シャットダウンが正常に行われなかった。%n - イベントログファイルが壊れている。	以下を確認してください。%nシステム時刻が変更された場合は、レジストリ: HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\NEC\ESMAAlertMan\AMMNEVキー内にある"[イベントログの名前]Time"の値を全て0に再設定して下さい。%n%自動電源断を行っている場合は、電源断の設定時間をOSが正常に終了できるように再設定して下さい。%n%この通報が頻繁に登録される場合は、イベントログが壊れている可能性があります。該当ログを一度削除してログを復旧後AlertManagerMainServiceを再起動してください。	緑	Service	○	×		.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.1 8.3	1
803	異常	イベントログの読み込みに失敗しました。%1ログの監視を停止します。%n次のコードはエラー情報です。(%2)%n	イベントログ監視エラー	イベントログの読み込みに失敗しました。%1ログの監視を停止します。%n次のコードはエラー情報です。(%2)%n	—	赤	Service	○	×	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.1 8.3	1
1000	正常	通報イベント発生により%1秒後にシャットダウン・リポートします。%n	シャットダウン・リポート実行	通報イベント発生により%1秒後にシャットダウン・リポートします。%n	—	緑	Server Recovery	○	×	通報後動作がシャットダウン・リポートであるイベントが発生しました。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.1 8.3	1
1001	正常	ユーザによりシャットダウン・リポートがキャンセルされました。%n	シャットダウン・リポートキャンセル	ユーザによりシャットダウン・リポートがキャンセルされました。%n	—	緑	Server Recovery	○	×	通報後動作がシャットダウン・リポートであるイベントが発生しましたが、使用者によりシャットダウン・リポートがキャンセルされました。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.1 8.3	1
1100	異常	Channel %1 の購読において、致命的なエラーが発生したため、このChannelの監視を停止しました。%nエラーコードは:%2%n	イベントログ監視エラー	Channel %1 の購読において、致命的なエラーが発生したため、このChannelの監視を停止しました。エラーコードは:%2	—	赤	Service	○	×	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.1 8.3	1
1101	警告	Channel %1 の購読ができないため、このChannelの監視を一旦停止しました。%nエラーコードは:%2%n	イベントログ監視警告	Channel %1 の購読ができないため、このChannelの監視を一旦停止しました。%nエラーコードは:%2%n	—	黄	Service	○	×	サービス内部でエラーが発生しました。Collect(m).exeで情報を採取してください。	.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.1 8.3	1
1102	正常	Channel %1 の購読が成功したため、このChannelの監視は回復しました。%n	イベントログ監視情報	Channel %1 の購読が成功したため、このChannelの監視は回復しました。%n	—	緑	Service	○	×		.1.3.6.1.4.1.1 19.2.2.4.4.1 8.3	1

## AlertManager ReportTableUpdater

本サービスは通報テーブルの更新処理を行います。  
本サービスに関するアラートが発生した際には、関連製品のインストール状態を確認してください。

本イベントはアラートマネージャのバージョンがVer4.09未満の場合に登録します。  
Ver4.09以降の場合は、イベントログには登録しません。

アラートマネージャのバージョン情報の確認方法は以下の通りです。

- 1) [スタートメニュー]-[コントロールパネル]から  
[ESMPRO/ServerAgent]を起動します。
- 2) [ESMPRO/ServerAgent]の[通報設定]ボタンをクリックします。  
アラートマネージャ画面が起動します。
- 3) [ヘルプ]-[バージョン情報]を起動します。
- 4) [アラートマネージャのバージョン情報]に表示されている  
バージョンを確認してください。

イベントビューア			アラートビューア					通報先(デフォルト)		その他
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレ ス通報	備考
0	正常	監視対象の追加を開始します。%n 製品名:%1		—	—	—	—	×	×	なし
1	正常	監視対象の追加を終了します。%n 製品名:%1		—	—	—	—	×	×	なし
2	正常	監視対象の更新を開始します。%n 製品名:%1		—	—	—	—	×	×	なし
3	正常	監視対象の更新を終了します。%n 製品名:%1		—	—	—	—	×	×	なし
4	正常	監視対象の削除を開始します。%n 製品名:%1		—	—	—	—	×	×	なし
5	正常	監視対象の削除を終了します。%n 製品名:%1		—	—	—	—	×	×	なし
6	正常	互換性のための監視対象の再追 加を開始します。%n		—	—	—	—	×	×	なし
7	正常	互換性のための監視対象の再追 加を終了しました。%n		—	—	—	—	×	×	なし

## mainte/necras

本ドライバはハードウェア上のセンサ、レジスタ、BIOS等からさまざまな機種固有情報を採取します。  
 本ドライバはインストールする装置に依存しています。  
 本ドライバから警告/異常のイベントログが表示された場合は以下をご確認ください。

- ESMPRO/ServerAgentの機種選択に誤りがないか
- BIOS Setupの設定に誤りがないか
- BMC-FWIは正常に動作しているか

イベントビューア			アラートビューア					通報先(デフォルト)		その他
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考
1	異常	必要なリソース(%2)が確保できません。			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
2	異常	SMBIOS構造体が存在しません。インストール機種を間違えているか、BIOS情報が不正です。			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
3	異常	インストールを間違えている可能性があります。			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
7	異常	初期設定で使用するIPMIコマンドでエラーが発生しました。原因 = (%2)			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。装置交換して頂く可能性があります。
8	異常	IPMIドライバの内部エラーが発生しました。原因 = (%2)			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
10	異常	リクエストデータが最大文字列長を超えています。コマンド = (%2) データ長 = (%3)			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
11	異常	レスポンスデータが最大文字列長を超えています。			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
12	警告	ドライバはFRUデバイスにアクセスできません。			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
16	異常	Get Self Test ResultでBMCの致命的エラーを検出しました。Completion Code = (%2) Parameter1 = (%3) Parameter2 = (%4)			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。装置交換して頂く可能性があります。
18	警告	初期設定で使用するIPMIコマンドでエラーが発生しました。原因 = (%2)			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。装置交換して頂く可能性があります。
19	警告	Get Self Test ResultsでBMCの警告エラーを検出しました。原因 = (%2) Parameter1 = (%3) Parameter2 = (%4)			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。装置交換して頂く可能性があります。
20	正常	ドライバは割り込みモードをポーリングモードに変更しました。			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。

イベントビューア			アラートビューア					通報先(デフォルト)		その他
イベントID	種類	説明	概要	詳細	対処	状態色	タイプ	マネージャ	エクスプレス通報	備考
4098	異常	ESRASドライバはNVRAMの排他処理に失敗しました。安全のため、システムを再起動してください。またはESMのセットアップ時に機種選択を間違えている可能性があります。			—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。

4099	警告	ESRASドライバはSMIログ中に不正なRecordTypeを発見しました。SMIログ領域を強制的に初期化します。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4100	異常	WDT制御用のレジストリ値が不正です。WDTは使用できません。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4101	異常	ESRASドライバはSMIログ領域の初期化に失敗しました。安全のため、システムを再起動してください。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4102	異常	ESRASドライバはSMI領域の初期化時、領域確保に失敗しました。安全のため、システムを再起動してください。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4103	正常	SMIログ領域の使用率が70%を超えたため、領域の初期化を行いました。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4104	正常	SMIログ領域の使用率が90%を超えたため、強制的に領域の初期化を行いました。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4106	異常	ESRASドライバはSMIログヘッダに不正なRead Pointerを発見しました。SMIログ処理を中止します。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4107	異常	ESRASドライバはSMIログヘッダに不正なWrite Pointerを発見しました。SMIログ処理を中止します。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4108	異常	ESMのセットアップ時に機種選択を間違えている可能性があります。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4110	異常	ハードウェアデバイスのアクセス中にエラーを検出しました。現在の温度／電圧値は取得できません。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4111	異常	ESRASドライバはOEM-STRINGS構造体を発見できませんでした。ESMのセットアップ時に機種選択を間違えている可能性があります。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4114	正常	ハードウェアデバイスのアクセスが復旧しました。温度／電圧値は取得できます。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4117	正常	ハードウェアデバイスのアクセスが復旧しました。			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4119	警告	ハードウェアデバイスのアクセスに失敗しました。 %n アクセス = (%2) %n アドレス = (%3) %n オフセット = (%4) %n エラーコード = (%5)			—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。

4122	異常	このRASドライバはこの機種をサポートしてません。インストール機種を確認してください。		—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。
4123	異常	SMBus Host Busyを検出しました。		—	—	—	—	×	×	Collect.exeで情報を採取してください。